

# 本との出会いを 楽しんでみませんか？

家族で



子どもが本に親しむ原点は「楽しさ」です。「楽しさ」を繰り返し味わうことは、子どもが本を好きになるきっかけのひとつです。

子どもと本との出会いを広げるために大人ができることがありますよ！

## 家庭文庫を作ろう

子どもに読んでもらいたい本、家族それぞれの思い出の本など、いつでもみんなが触れることができます。  
家族で同じ本を読むきっかけにもなりますね！



## 図書館・本屋さんに 行こうデーをつくろう

家族で出かけた時に図書館や本屋さんに立ち寄ってみましょう。  
みんなで読みたくなる本に会える機会です。



## 家族みんなで 同じ本を読んでみよう

同じ本を読んで、感想を語り合ってみることも楽しいですよ。  
子どもが学校から借りてきた本や絵本などがおすすめです。



## 我が家のおすすめ 読書記録を残そう

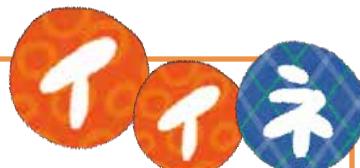
我が家家の「読書ノート」を作って、簡単に感想を書きあつたり、読んだ本のタイトルを記録してはどうでしょうか？  
家族のコミュニケーションにもなりますね。

## 読書すると、どんないいことがあるの？

子どもは、読書を通じて、新しい世界を知り、感動し、自分なりの考えを持つことができるようになると言われています。  
読書によってこんなことが期待できます。

- ◎感性が磨かれます
- ◎判断力や表現力を伸ばします
- ◎コミュニケーション能力の基礎を築きます

そして、子どもたちは学ぶ楽しさや知る喜びを感じるでしょう！





## 本と出会うために、 まずは図書館に行ってみよう！

子どもにとってどんな本が良いのか、興味を持ちそうな本をどのように選べば良いか、本の選び方がわからない場合、図書館に行って、司書に聞いてみましょう。

きっと良いアドバイスが得られ、年齢に応じた素敵なお話を紹介してくれますよ。

また、毎年4月23日は  
**「子ども読書の日」**です。  
この時期に子ども向けの  
読書行事が開催される図  
書館もあります。

ぜひ、家族で図書館に  
行ってみましょう！



読書イベントにも  
行ってみよう！

図書館や本屋さんなどのいろいろなところで、読書イベントが行われています。

一度、参加してみませんか。

## 家庭の工夫を 紹介します

◎子どもの身近な場所に本や新聞を置いておいたところ、自分から進んで読むようになりました。

◎親の自分が普段から本を読む姿を見て、子どもも自然に本を読むようになりました。

◎家族で同じ本を読んで感想を言うことで家族のコミュニケーションになっていました。

◎子どもたちに読み聞かせをしてあげるうちに、兄姉が弟妹に絵本を読んであげるようになりました。

◎ノーテレビ・ノーゲームデーの日は家族で児童書を読んでいます。

平成29年3月発行  
**三重県教育委員会事務局 社会教育・文化財保護課**  
〒514-8570 三重県津市広明町13番地  
TEL:059-224-3322 FAX:059-224-3023

みえの学力向上県民運動  
学校・家庭・地域の  
教育力を高めよう！

